分数の文章題 ステップアップ① もとにもどそう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

小5　ステップアップ　もとの量をもとめる　れい1問＋問題5問

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・はじめの量やもう一方の量を、もとにもどして求めよう。「たす」か「ひく」を○でかこむ
・しきを書いて、答えを書こう。約分して書く

れい 水を$\frac{1}{4}$ L使ったら、のこりが$\frac{1}{6}$ Lになりました。はじめは何Lありましたか。

(たす)　**ひく**　しき　$\frac{1}{4}+\frac{1}{6}=\frac{3}{12}+\frac{2}{12}=\frac{5}{12}$　答え　$\frac{5}{12}$ L

1 ジュースを$\frac{1}{3}$ L飲んだら、のこりが$\frac{5}{12}$ Lになりました。はじめは何Lありましたか。

たす　**ひく**　しき　＿＿＿＿　答え　＿＿＿＿　L

2 2本のひもをつないだら、あわせて$\frac{5}{6}$ mになりました。1本は$\frac{1}{4}$ mです。
もう1本は何mですか。

たす　**ひく**　しき　＿＿＿＿　答え　＿＿＿＿　m

3 赤いひもは青いひもより$\frac{1}{4}$ m長いです。赤いひもは$\frac{7}{10}$ mです。青いひもは何mですか。

たす　**ひく**　しき　＿＿＿＿　答え　＿＿＿＿　m

4 青いリボンは赤いリボンより$\frac{1}{6}$ m短いです。青いリボンは$\frac{1}{2}$ mです。
赤いリボンは何mですか。

たす　**ひく**　しき　＿＿＿＿　答え　＿＿＿＿　m

5 お米を$\frac{1}{5}$ kg使ったら、のこりが$\frac{3}{10}$ kgになりました。はじめは何kgありましたか。

たす　**ひく**　しき　＿＿＿＿　答え　＿＿＿＿　kg

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「分数の文章問題」のプリント一覧がひらきます

分数の文章題 ステップアップ① もとにもどそう【こたえ】　なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

小5　ステップアップ　もとの量をもとめる　れい1問＋問題5問　ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

1 ジュースを$\frac{1}{3}$ L飲んだら、のこりが$\frac{5}{12}$ Lになりました。はじめは何Lありましたか。

たす　ひく　しき $\frac{1}{3}+\frac{5}{12}=\frac{4}{12}+\frac{5}{12}=\frac{9}{12}=\frac{3}{4}$　答え $\frac{3}{4}$ L

2 2本のひもをつないだら、あわせて$\frac{5}{6}$ mになりました。1本は$\frac{1}{4}$ mです。もう1本は何mですか。

たす　**ひく**　しき $\frac{5}{6}-\frac{1}{4}=\frac{10}{12}-\frac{3}{12}=\frac{7}{12}$　答え $\frac{7}{12}$ m

3 赤いひもは青いひもより$\frac{1}{4}$ m長いです。赤いひもは$\frac{7}{10}$ mです。青いひもは何mですか。

たす　**ひく**　しき $\frac{7}{10}-\frac{1}{4}=\frac{14}{20}-\frac{5}{20}=\frac{9}{20}$　答え $\frac{9}{20}$ m

4 青いリボンは赤いリボンより$\frac{1}{6}$ m短いです。青いリボンは$\frac{1}{2}$ mです。赤いリボンは何mですか。

たす　ひく　しき $\frac{1}{2}+\frac{1}{6}=\frac{3}{6}+\frac{1}{6}=\frac{4}{6}=\frac{2}{3}$　答え $\frac{2}{3}$ m

5 お米を$\frac{1}{5}$ kg使ったら、のこりが$\frac{3}{10}$ kgになりました。はじめは何kgありましたか。

たす　ひく　しき $\frac{1}{5}+\frac{3}{10}=\frac{2}{10}+\frac{3}{10}=\frac{5}{10}=\frac{1}{2}$　答え $\frac{1}{2}$ kg

ポイント（おうちの方へ）

1・5　使った量とのこりをあわせると、はじめの量にもどる。だからたし算。

2　あわせた量から、わかっている1つをひくと、もう1つになる。だからひき算。

3　「長い」と書いてあっても、求めるのは短い方。長い方の数から差をひく。

4　「短い」と書いてあっても、求めるのは長い方。短い方の数に差をたす。

よくあるまちがい（1ばん）：のこりから使った量をひいて$\frac{1}{12}$ L。もどすときは、使った量をたす。

丸つけ：「たす」「ひく」の○・しき・答えがそろっていれば正解。

答えは約分した形で書く。$\frac{2}{4}$は不正解、$\frac{1}{2}$は正解。

分数は、上下に書いても、斜め線で書いても○。しきの通分のとちゅうは、書かなくてもよい。